

2018年9月28日
株式会社 七十七銀行

「みやぎ地域価値協創ファンド」の設立について
～地域経済活性化・地域価値の向上に取り組んでまいります～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、地域経済活性化および地域価値の向上に取り組むため、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長 渡辺 一、以下「DBJ」といいます。）と共同で「みやぎ地域価値協創ファンド」を設立しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本ファンドは、当行本支店の営業地域に事業拠点を持つ企業、または当該地域の活性化に資する事業を行う企業を対象として、事業基盤の拡大・成長および改善・強化を支援するため、中長期の資本金等資金等を供給するものです。

宮城県内においては、東日本大震災から7年半が経過し、宮城県復興計画における「発展期」にステージが移行するなか、自動車・電子機器等のものづくり産業の集積が進んでいるほか、企業立地件数も高水準で推移するなど、成長産業の裾野が拡大しております。当行は、本ファンドの活用等を通じて、ニュービジネスへの進出、事業基盤の成長・拡大にかかる設備投資、M&Aによる事業拡大の実現等に向けた成長マネーを供給するほか、震災復興支援にも継続的に取り組み、被災した取引先のターンアラウンド（事業再生）・経営改善に向けた資金面・財務面からのサポートを積極的に実施するとともに、外部の専門家等とも連携し、経営課題の解決に向けてコンサルティング力を発揮してまいります。

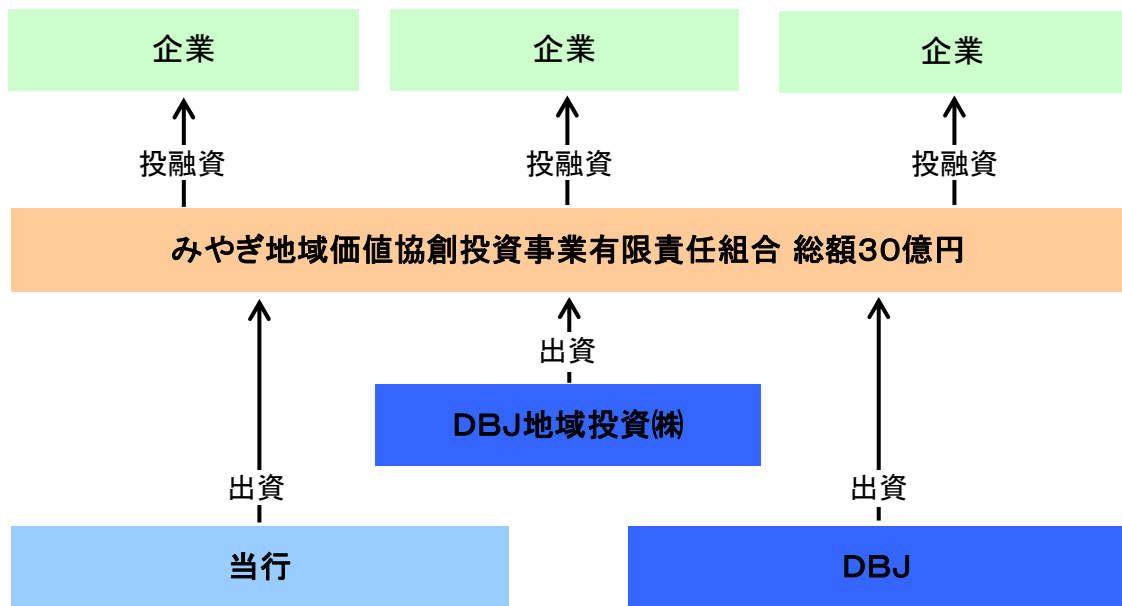
当行では、中期経営計画「『For The Customer & For The Future』～ベスト・コンサルティングバンク・プロジェクト～」に基づき、今後とも東北地域のリーディングバンクとして、七十七銀行グループの総合力を結集のうえ、地域における多様なネットワークをフル活用しながら、総合金融サービスの提供を通じた地域社会・経済の発展に、より一層貢献してまいります。

記

1. 本ファンドの概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) ファンド名 | みやぎ地域価値協創ファンド (正式名称：みやぎ地域価値協創投資事業有限責任組合) |
| (2) 総 額 | 30億円 |
| (3) 設 立 日 | 2018年9月28日 |
| (4) 出 資 者 | 無限責任組合員：DBJ地域投資株式会社(DBJ100%子会社) 有限責任組合員：当行、DBJ |
| (5) 期 間 | 投資期間5年間、存続期間12年間 |

2. 本ファンドのスキーム



以 上